

## 農林漁業現地事例情報「食料自給率向上に資する取組事例」

行動計画の項目に基づいた分類：エ 国産農産物の消費拡大の取組

取組名：豊浦いちご商品開発研究

取組主体：有限会社アグリーン（北海道・豊浦町）

### 1 取組の背景

豊浦町の特産農産物である「豊浦いちご」は、地域団体商標登録等により産地競争力の強化が図られているが、積極的なPR活動は行われていなかった。

### 2 取組の具体的内容

「豊浦いちご」を原料とした菓子類を開発し、地元銘菓としてPRを行うことで、「豊浦いちご」の知名度向上と、地域の活性化を図っている。

7月に隣町である洞爺湖町で開催された先進国サミットで、「豊浦いちご」、豊浦町のPR活動を行い知名度向上と浸透を図った。

### 3 取組の具体的効果

原料となるいちごの多くは生食用としては出荷できない、いわゆる「ハネ物」であり、毎年、全生産量の11%程度（約15トン）が加工用として出荷されている。

加工用いちごの利用拡大を図ることで、「ハネ物」の安定的な出荷態勢の確立と生産者の所得向上が図られ、地域の活性化にもつながっている。

### 4 今後の展開方向

いちごの持つ栄養成分や健康増進機能に着目し、いちごボディークリームなどのボディークリームを開発し、地元の温泉施設と連携しPR活動を実施する。

### 5 取組に係る問題点と解決策

特になし。



各種加工品

左：サミットまんじゅう 中：いちごようかん 右：いちごまんじゅう

【情報収集官署】北海道農政事務所 苫小牧統計・情報センター

連絡先：0144-32-5349